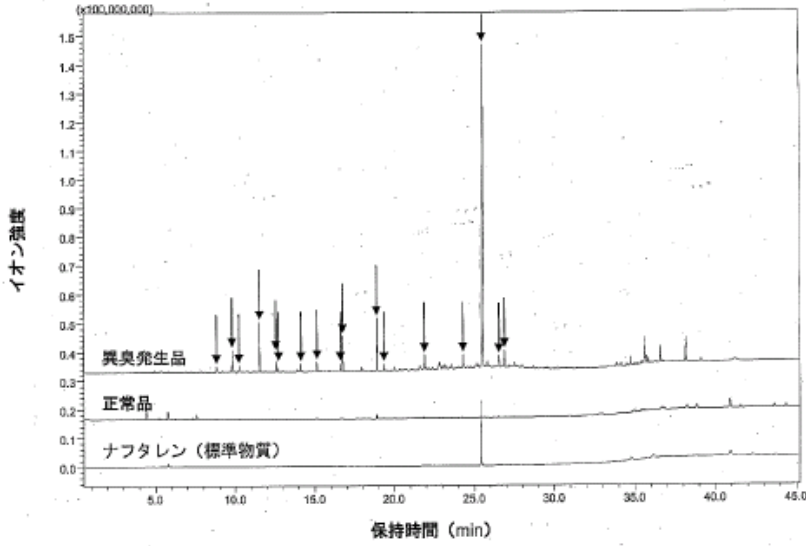



食品の異臭分析

事例	食品について通常とは異なる臭いがするとの相談があり、異臭分析を行いました。	
試験内容 と結果	<p>食品製造業では、製造工程のトラブル等により通常とは異なる臭いがする場合があります。その臭いの原因究明の為、異臭分析を行いました。その結果、図1に示すようにナフタレン（標準物質）と異臭発生品のイオン強度と保持時間のパターンが極めて類似していたことから、異臭の主体はナフタレンと推定されました。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1 分析結果</p> </div> <p>※この内容は装置の特徴、効果を分かりやすく説明するために、創作したものです。</p>	
使用装置	<p>ガスクロマトグラフ直結型質量分析計（平成 16 年度電源立地地域対策交付金）</p> 	<p>メーカー名：(株)島津製作所 型式：GCMS-QP2010</p> <p>【機器の概要】 食品中の香気成分の含量の測定が可能です。</p>
手数料 使用料	<p>手数料：応用試験（前処理、所要日数等により料金が異なります） 使用料：ガスクロマトグラフ直結型質量分析計 2, 840円／時間</p>	